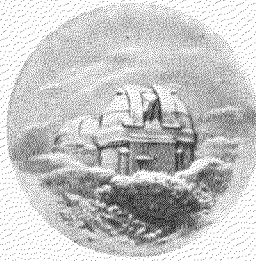


天文月報

第 3 2 卷

昭和十四年

1939



日本天文學會

第 32 卷 總 目 次

原 著

齋藤國治：寫真測光に於ける二三の實驗	1
廣瀬秀雄：天體寫真	35
野附誠夫，服部忠彦，千場達：近年に於ける太陽面現象の概況	57
服部忠彦：1938年の紅焰	115
石井千尋，淺野芳廣，關戸彌太郎，島村福太郎：宇宙線強度の時間的變化（I）	203

綜 合 報 告

藤田良雄：太陽吸收線の輪廓に就いて（I）（II）（III）（IV）	3, 19, 39, 63
中野三郎：緯度變化に關する最近の諸問題（I）（II）（III）（IV）	79, 93, 123, 135
大澤清輝：太陽彩層の爆發現象について（I）（II）（III）	155, 171, 187
齋藤國治：寫真測光に於ける Eberhard 效果（I）	207

乾板

論 叢

橋元昌矣：水晶時計に就いて（I）（II）（III）（IV）（V）	9, 26, 47, 69, 85
北岡龍海：太陽輻射に及ぼす地球大氣の影響	101
廣瀬秀雄：寫野の廣い反射寫真儀	143
中野猿人：潮汐の話（I）（II）（III）	155, 176, 192

抄 録 及 資 料

無線報時修正値（X—XI）	14, 32, 53, 76, 90, 112, 129, 149, 167, 180, 196, 211
太陽黑點概況（X—XI）	15, 32, 53, 76, 91, 112, 130, 150, 168, 181, 196, 211
太陽ウォルフ黑點數	54, 168, 212
本會會員の太陽黑點觀測	54, 168, 212
天文恒數の改正	15
長週期變光星 1939年の推算極大	16
時間の單位の變動	52
恒星子午線通過の光電觀測	54
「シャッター接眼鏡」による精密經度の測定	54
Cosik-Peltier 彗星	77
Zwicky 發見の超新星	77
V 月 3~4 日の皆既日食	91
200 吋反射望遠鏡に就いて	130
米國に於ける天文に關する二三の催し	131
赤道に於て方位角，時刻，緯度を測定して求めた恒星の赤緯の表	131
近年の太陽子午線觀測の整約	132
彗星だより	150, 197
原子核反應と星のエネルギー	151
分子スペクトルに關する討論會	152
V 月 4 日の特殊紅焰	152

太陽及び月の光度等級其他	168
1937 年ペルー日食の外部コロナ	181
紅暈と黒點週期	182
天體用アルミニウム鏡の壽命に就いて	183
元期 1930.0 のブルコワ星表	183
南半球恒星の固有運動掃査	184
超新星の出現頻度	184
隕石の統計	197
第 382 回天文學談話會記事	198
太陽紅暈に關する水力學的實驗	198
早期星のヘリウム線の Equivalent Width の研究	198
コロナに就いての最近の研究	199
負イオン	199
太陽熱利用	199
太陽彩層の溫度	200
太陽粒狀斑	200
天文學教室談話會記事	212
振子時計に對する月の影響	212
太陽黒點のスペクトル測定	213
銀河系のコロナ	213

學 會 消 息

Brown 教授の逝去	31
Sir Frank Dyson 氏の逝去	183
石井君を惜む	214
特別會員石井重雄君逝去	215

新 著 紹 介

A. Unsöld: Physik der Sternatmosphären mit besonderen Berücksichtigung der Sonne	73
松 隈 健 彦: 宇 宙	166
H. N. Russell 原著, 鈴木敬信, 高橋篤子譯: 太陽系の起原	166
飯 島 忠 夫: 支那古代史と天文學	166
G. スキアパレリー原著, 森川光郎譯: 舊約の天文學	166
Chandrasekhar: An Introduction to the Study of the Stellar Structure	215
E. Hubble 著, 相田八之助譯: 宇宙の實相	216

天 象 欄

流 星 群	17, 33, 55, 77, 91, 113, 133, 153, 169, 185, 201, 217
變 光 星	17, 33, 55, 77, 91, 113, 133, 153, 169, 185, 201, 217
東京(三鷹)に於ける星の掩蔽	17, 34, 55, 77, 92, 113, 134, 153, 169, 185, 201, 217
太陽, 月, 惑星	17, 34, 56, 78, 93, 114, 134, 154, 170, 186, 202, 218
本年回歸する週期彗星	18
X 月 28 日の部分月食	185

本 會 記 事

通常總會記事	109
秋季例會記事	216